

## 問題

縦断面図下部、帯図内の測点が測点間隔ではなく不規則な間隔で作図される。

## 対象製品

V-nasClair シリーズ ROAD\_Kit

## 回答

縦断面図作図において断面発生タイプを指定ピッチに設定にします。

## 操作手順

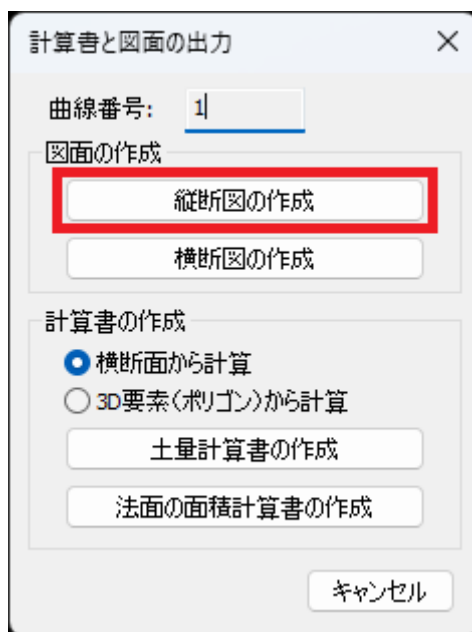
対象コマンド：

[標準]：[ROAD\_Kit] タブー [計算書と図面の出力] カテゴリー  
[計算書と図面の出力] コマンド

[クラシック]：『ROAD\_Kit-計算書と図面の出力』コマンド

[アドバンス]：[道路設計] タブー [道路モデル] カテゴリー [計算書・図面出力] コマンド

1. いずれかの計算書と図面の出力コマンドを実行します。
2. 【計算書と図面の出力：ダイアログ】にて[縦断面図の作成]ボタンを選択します。



3. 【横断図作図：ダイアログ】にて[全般]タブの「断面発生タイプ」グループにある[指定ピッチ]ラジオボタンを選択します。

縦断図作図

全般 作図・非作図 描画区間 DL区間 追加・不要測点 その他

図面設定 用紙サイズ: A1 用紙方向: 横

図式名称(I): CAD製図基準(案) 平成28年3月 図式管理

コメント(Q):

スケール  
縦スケール(Y) 1/ 300 横スケール(Q) 1/ 500  縦横異縮尺で描画(I)

断面発生タイプ

現況縦断地形データ入力位置(G)  平面線形変化点(H)

指定ピッチ(B) 20 m  SP点(曲線中点)(E)

指定ピッチ(S)

現況縦断地形データ未入力位置の自動算出を行う(A)

ピッチ(P) 20 m

OK キャンセル ヘルプ